日東工業 | 6651

Sponsored Research 2024年11月6日



Q2は2桁増収に対して新工場稼働に伴う減価償却費負担増などから営業利益減益、2025/3期の年間配当金は増額へ

決算サマリー

日東工業(以下、同社)は11月5日の引け後に2025/3期Q2の決算を発表した。主要数値は、売上高81,983百万円(前年同期比12.1%増)、営業利益4,063百万円(同14.8%減)、経常利益4,433百万円(同14.5%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益(以下、当期純利益)5,212百万円(同46.2%増)であった。子会社株主取得に伴う特別利益計上の影響で増益となった当期純利益を除けば、増収減益の決算であった。また、期初予想のQ2の売上高(従来予想83,000百万円)、営業利益(同4,700百万円)、経常利益(同4,900百万円)は下回る結果となったが、当期純利益(同4,500百万円)は上回った。

事業別概要

電気・情報インフラ関連 製造・工事・サービス事業は、売上高は51,291百万円(同19.3%増)、セグメント利益(営業利益)は3,040百万円(同9.5%減)となった。2桁増収ながら、新工場稼働に伴う減価償却費の増加などが、同事業の利益を圧迫した。配電盤部門、キャビネット部門、遮断器・開閉器・パーツ・その他部門、工事・サービス部門の4部門すべてが増収となった。同事業の主力部門である配電盤部門(売上高構成比58.7%)は、売上高が子会社化したテンパール工業(株)の連結効果、及び高圧受電設備の案件価格の改善効果により30,133百万円(同21.7%増)となった。

電気・情報インフラ関連 流通事業は、国内のIT投資意欲の高まりに伴い、ネットワーク部材の売上が増加した結果、売上高は23,634百万円(同3.7%増)となった。 一方、仕入価格の高騰等によりセグメント利益は474百万円(同41.4%減)になった。

電子部品関連 製造事業は、今夏の猛暑により国内エアコン関連市場の需要が一部回復した一方、産業機器市場や海外自動車市場等の需要減少がみられたことから、売上高は7,057百万円(同4.2%減)、セグメント利益は460百万円(同22.9%減)となった。

2025/3通期業績予想

売上高、営業利益、経常利益は下方修正、一方、当期純利益と通期年間配当金は上方修正された。事業別売上高では、電気・情報インフラ関連製造・工事・サービス事業が期初予想の112,000百万円から111,500百万円に下方修正。また、電子部品関連製造事業も期初予想の15,500百万円から14,000百万円に下方修正された。電気・情報インフラ関連流通事業は期初見込みの52,500百万円は据え置かれている。SIRでは今後取材後にフォローアップレポートを発行する予定。

決算期	売上高 (百万円)	YoY (%)	営業利益 (百万円)	YoY (%)	経常利益 (百万円)	YoY (%)	当期純利益 (百万円)	YoY (%)	EPS (円)	DPS (円)
2022/3期	132,735	-3.7	8,637	-30.0	9,412	-25.7	6,607	-25.1	164.75	50.00
2023/3期	146,698	10.5	8,172	-5.4	9,056	-3.8	5,479	-17.1	144.45	145.00
2024/3期	160,709	9.6	11,967	46.4	12,566	38.8	8,715	59.1	229.77	230.00
2025/3期(従来会予)	180,000	12.0	12,500	4.4	12,500	-0.5	9,700	11.3	255.73	128.00
2025/3期(新会予)	178,000	10.8	12,000	0.3	12,000	-4.5	10,000	14.7	263.64	132.00
2024/3期Q2	73,163	11.5	4,771	119.8	5,187	75.5	3,564	109.9	93.97	72.00
2025/3期Q2	81,983	12.1	4,063	-14.8	4,433	-14.5	5,212	46.2	137.42	64.00

出所: 同社IR資料よりSIR作成

注:SIRでの財務データ処理は短信規定と異なるため記載数字は会社資料と相違することがある

Q2 Flash



アナリスト 中嶋俊彦 research@sessapartners.co.jp



本レポートは日東工業株式会社からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレーマーをご覧下さい。





LEGAL DISCLAIMER

ディスクレーマー/免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘 や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊 社が信頼できると判断したものですが、その信憑性、正確性等について一切保証す るものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。

